

【第2報（最終報）】E1名神高速道路 一宮料金所 雪氷車両による発券機接触事象について

【発生日時】 令和6年11月5日（火）13：15頃

【発生場所】 E1名神高速道路 一宮料金所 入口L7レーン

【概要】 雪氷車両（湿塩散布車）を一宮基地から羽島基地へ移動のため一宮IC L7レーンを通過する際に、発券機 最下段に接触したものの

【被害状況】 物的被害:料金所の発券機（最下段）

人的被害：－

【第三者被害】 無し

【時系列】 13：15 事故発生

13：20 現場代理人より保全計画課課長へ報告

13：30 支社へ報告済み

15：00 警察到着

15：20 管理隊到着

15：50 見聞終了

16：00 安全大会実施

【公表の有無】 無し

【マスコミ報道】 無し

【原因】

- ・事前の車両点検の意識が低かった。
- ・左の跳ね上げ防止板を確認し、右の跳ね上げ防止板も格納されているとの思い込みがあった。
- ・跳ね上げ防止板が片方だけ収納されないことがあることを知らなかった。

【対策】

- ・始業前点検及び乗車前1周確認を確実にを行う。
- ・プラウの収納は、左右同時に行われるものでない特性があることを周知する。（11月安全大会）
- ・雪氷開始前に各基地で除雪車動作訓練を行う。
- ・プラウの点検は、回送を含む全作業について実施する。
- ・点検の実施状況及び拡幅・収納の動作が確実に行われていることを作業責任者が確認を行う。（始業前点検表に追記）

【その他】 無し

